

著者プロフィール



稗田 芙蓉太

名鉄病院小児科

2013年、埼玉医科大学卒業。同年、土岐市立総合病院研修医。2015年、名鉄病院小児科。2019年、名古屋第一赤十字病院新生児科。



小池 由美

長野県立こども病院アレルギー科部長

2005年、弘前大学医学部卒業。同年、長野赤十字病院初期研修医。2009年、洛和会音羽病院小児科。2011年、国立病院機構相模原病院小児科。2014年、長野県立こども病院総合小児科（アレルギー外来）医長。2019年、長野県立こども病院アレルギー科部長。

専門領域：小児アレルギー



大谷 良子

獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター助教

獨協医科大学卒業後、同大学越谷病院小児科。2010年より公益社団法人発達協会王子クリニック非常勤医師。2012年より現職。

専門領域：神経発達症、心身症



和田 友香

国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター新生児科医長

2000年、大阪医科大学医学部医学科卒業。同年、同小児科入局。2003年、国立成育医療研究センター周産期診療部新生児科レジデント。2004年、国立成育医療研究センター研究所小児思春期発育研究部。2007年、日本食品衛生協会リサーチデジデント。2008年、国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター新生児科。

専門領域：新生児学、母乳栄養学、人類遺伝学



川口 敦

聖マリアンナ医科大学小児科特任教授、

聖マリアンナ医科大学病院小児科医長

2003年、大阪大学卒業後、神戸市立中央市民病院（現・神戸市立医療センター中央市民病院）、倉敷中央病院で小児科、救急などの研修に励む。2007年より静岡県立こども病院に勤務しPICUの立ち上げに携わり、2010年度末からカナダ・アルバータ大 Stollery Children's Hospital にてPICU臨床フェロー。同大公衆衛生大学院で疫学博士号を取得。オタワ大 Children's Hospital of Eastern Ontario 小児科、小児集中治療学講師。モントリオール大 CHUSainte Justine 研究所シニア研究員などを経て、2022年より現職。

専門領域：小児集中治療、臨床疫学、人工呼吸療法



赤坂 美幸

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 精神保健・心理社会的支援エキスパート

英国ロンドン大学キングスカレッジ大学院 Psychology and Neuroscience of Mental Health 修了。2011年よりセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンのスタッフとして国内の緊急支援に従事。2022年にウクライナ危機対応、2023年にトルコ・シリア大地震の支援活動に従事。保育士、米国チャイルドライフスペシャリスト。



野々部 典枝

名古屋大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター病院助教

2004年、岐阜大学卒業。2006年、名古屋大学眼科入局。2010年、同大学大学院医学系研究科眼科学修了。同年、一宮市立市民病院眼科。2013年、名古屋大学医学部附属病院眼科病院助教。2015年より現職。

専門領域：未熟児網膜症、小児網膜疾患



岸本 芽子

おぎのこどもクリニック院長

1996年、関西医科大学卒業。同年、神戸大学小児科入局。2007年、同大学大学院医学研究科修了。2011年より現職。

専門領域：子どものこころ、アレルギー、臨床遺伝

日野 暎子

おぎのこどもクリニック臨床心理士

豊富な臨床経験を基に、小児から成人まで幅広いカウンセリングに対応。

山本 景子

国立病院機構大阪医療センター小児科

2006年、大阪市立大学医学部卒業。同年より星が丘医療センターにて初期研修。2008年より北野病院小児科にて後期研修。2011年、大阪母子医療センター。2012年、大阪大学医学部附属病院小児科。2014年、大阪母子医療センター研究所。2019年より現職。

専門領域：小児内分泌